

♥新月のマリア祈りと瞑想の会 お客様の声♥

♥参加者の方の声♥



新月のマリア瞑想と祈りの会

・立て続けに起きた災害でしたが、冠水については、怒りの感情がまだまだあふれ出ている、空港閉鎖の孤立については近所や隣合わせになった人との助け合う心とコミュニケーション不足、停電においての物資については、物があり過ぎるせいで有り難みがなくなっている、必要な分だけ買い、物や食べ物を大事するという意識の持ち方が大切だなあと感じました。

以上を心がけて生活できればと思います。マリアのシンボルを送った時に汗が吹き出してきたのにはビックリでした。(Yさん)

・夜のニュースを家族でみながら、この災害がもたらす重大さについて少し話すことができました。

瞑想している間の事ですが、途中から目の前がぱあっと明るくなった感じがしました。ずっと目をつぶっていたのにもかかわらずすごく明るくなった気がしたので、少し目を開けてみたのですが、空は朝から変わらない曇り空のままでした。とても不思議な感じがしました。でも気分も少し明るくなりました。(Tさん)

・ここ最近の災害と私たち日本人の心の状態の関係性には頷くしかないという感じでした。日本人全体のこととして考えてみると、スケールが大きすぎて途方に暮れてしまいそうになります。自分にできることは何だろう…？瞑想では急に明るく感じたり、閃光のようなすっきりした色彩の動きを感じました。宇宙の水が自分の体に流れ込んでくるのをイメージすると、いつも以上に気持ちがよかったです。(Sさん)

・とても清らかな気持ちでお話を聞いてまた癒されました。

でも人間の怒りが悪影響を及ぼすという話は人間同士だけでなく、自然、植物、地球まで関係するのだという大切な事を認識する事ができました。マリア様からは白色と茶色のマーブルの様な混じった色のお水を沢山注いで下さったイメージでした。(40代 Mさん)

・なかなか呼吸や瞑想を自分で続けられないので、このような場を作っているいろいろな方々と一緒に取り組める貴重な場を作って頂き感謝しています。瞑想中には天体としての太陽を非常に近く感じ、体もあつたかくなりました。また、〇〇の朝日と日本の

夜のコントラストをはっきり感じることもできました。テゼソングは本当に美しく、しっくりくる感じがしました。(Cさん 30代)